

ぐんま緑の県民税評価検証委員会の進め方

1 委員会の役割

- H25 学識経験者や県民(納税者)、市町村、森林・林業関係者に県が提示した事業案に対する意見を聞き、次年度以降の事業の実績評価・効果検証につなげる。
- H26～ 県民・事業者からいただく「税」を、有効かつ効果的に活用するため、事業の進捗状況のチェックや事業の進め方に対する助言をもらう。
- H30 事業の効果検証を行う。(制度の終了、延長、見直し等の判断に反映)

2 具体的な所掌事務 (詳細は別表1のとおり)

- ①事業の内容検討・助言 (H25)
県が提示した事業案に対する意見を聴取
- ②事業の実績評価・効果検証 (H26～H30)
事業進捗状況等のチェック、次年度計画に対する助言、5年後の効果検証
- ③市町村提案型事業の選定における助言 (H26～H30)
提案された事業内容が、税の趣旨に合致しているかどうかについて意見を聴取

3 今年度の進め方

- ①第1回(8月23日) 経過報告、制度概要・今後の進め方の説明
- ②第2回(10月(予定)) 事業案を提示し、委員意見を聴取
- ③第3回(2月(予定)) 予算案、次年度以降の進め方の説明

【参 考】

- 構成員：以下の4分野から10名
- ・学識経験者(森林環境保全、環境教育、ボランティア活動の専門家) 3名
 - ・市町村(平坦地、山間地) 2名
 - ・森林・林業関係者(森林所有者) 2名
 - ・県民等(経済団体、労働団体、消費者団体) 3名
- 任期：2年間